様式第二号

扶養親族認定申請書

整理番号	第　　号

扶養義務者である旧職員の氏名		旧職員が昭和二十一年一月二十八日において未帰還職員であつたか否かの区別	※未帰還職員であつた。 未帰還職員でなかつた。

㈠　扶養親族に関する基礎事項

被扶養親族の氏名（フリガナ）		生年月日	年　月　日	旧職員との続柄	
扶養親族となつた年月日	昭和　年　月　日	扶養親族でなくなつた年月日	昭和　年　月　日		

㈡・昭和二十一年七月一日以後における被扶養親族の居住地等に関する事項

居住期間	居住地	居住期間	居住地
昭和　年　月　日から 昭和　年　月　日まで		昭和　年　月　日から 昭和　年　月　日まで	
昭和　年　月　日から 昭和　年　月　日まで		昭和　年　月　日から 昭和　年　月　日まで	
		受給申出者氏名	㊞

備考

一　※印の欄の不要の文字は消すこと。

二　㈡の各欄は、旧職員が昭和二十一年一月二十八日において未帰還職員として海外にあり、且つ、同年六月三十日までに帰国しなかつた者である場合にのみ記入し、その他の場合には記入しないこと。

三　この申請書は、扶養親族ごとに申請すること。